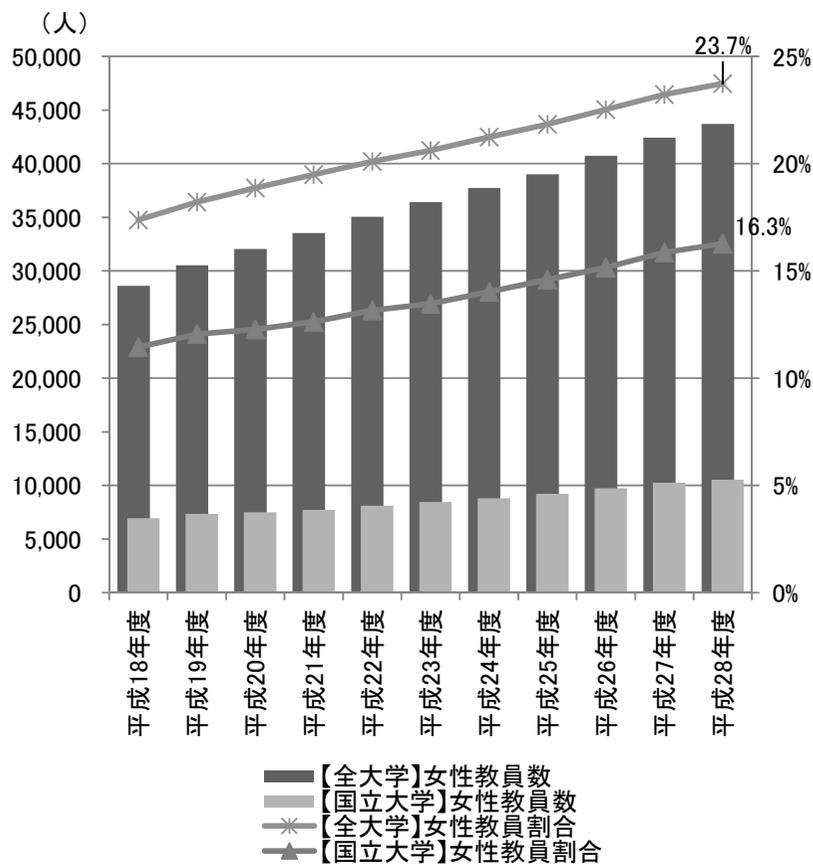


【大学等】大学等の女性教員数

女性教員は平成18年度以降、一貫して増加している。

- 全大学、国立大学ともに女性教員数および割合が平成18年度以降一貫して増加している。
- 平成18年度と比較して、平成28年度の女性教員数は、全大学、国立大学ともに約1.5倍となっている。

図表1 女性教員数・割合(全大学・国立大学)



単位:人

	【全大学】 女性教員数	【国立大学】 女性教員数	【全大学】 女性教員割合	【国立大学】 女性教員割合	【全大学】 教員数	【国立大学】 教員数
平成18年度	28,597	6,950	17.4%	11.4%	164,473	60,712
平成19年度	30,523	7,352	18.2%	12.1%	167,636	60,991
平成20年度	32,052	7,491	18.9%	12.3%	169,914	61,019
平成21年度	33,530	7,734	19.5%	12.6%	172,039	61,246
平成22年度	35,054	8,127	20.1%	13.2%	174,403	61,689
平成23年度	36,424	8,452	20.6%	13.5%	176,684	62,702
平成24年度	37,720	8,813	21.2%	14.0%	177,570	62,825
平成25年度	39,030	9,225	21.8%	14.6%	178,669	63,218
平成26年度	40,744	9,743	22.5%	15.2%	180,879	64,252
平成27年度	42,433	10,258	23.2%	15.9%	182,723	64,684
平成28年度	43,723	10,538	23.7%	16.3%	184,248	64,771

(注1) 数値は各年度の5月1日現在。

(注2) 全大学は、国立大学、公立大学、私立大学を指す。

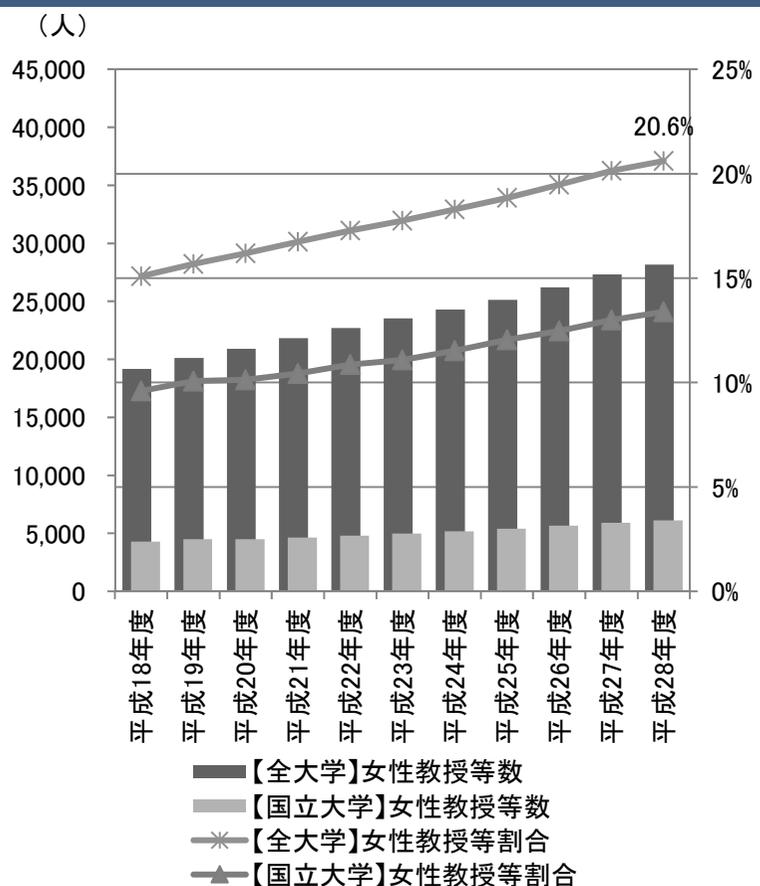
(出所) 文部科学省「学校基本調査」を基に作成。

【大学等】大学等の女性教授等数

女性教授等は平成18年度以降、一貫して増加している。

- 全大学、国立大学ともに女性教授等数および割合が平成18年度以降一貫して増加している。
- 平成18年度と比較して平成28年度の女性教授等数は、全大学で約1.5倍、国立大学で約1.4倍になっている。

図表1 女性教授等数・割合(全大学・国立大学)



単位:人

	【全大学】女性教授等数	【国立大学】女性教授等数	【全大学】女性教授等割合	【国立大学】女性教授等割合	【全大学】教授等	【国立大学】教授等
平成18年度	19,179	4,287	15.1%	9.6%	127,100	44,665
平成19年度	20,116	4,505	15.7%	10.1%	128,240	44,742
平成20年度	20,928	4,508	16.2%	10.1%	129,339	44,514
平成21年度	21,836	4,630	16.7%	10.4%	130,403	44,364
平成22年度	22,693	4,819	17.3%	10.9%	131,341	44,355
平成23年度	23,546	4,980	17.8%	11.1%	132,582	44,940
平成24年度	24,297	5,173	18.3%	11.5%	132,863	44,866
平成25年度	25,137	5,415	18.8%	12.0%	133,361	44,948
平成26年度	26,207	5,664	19.5%	12.5%	134,533	45,427
平成27年度	27,305	5,924	20.1%	13.0%	135,629	45,605
平成28年度	28,156	6,109	20.6%	13.4%	136,568	45,649

(注1) 数値は各年度の5月1日現在。

(注2) 全大学は、国立大学、公立大学、私立大学を指す。

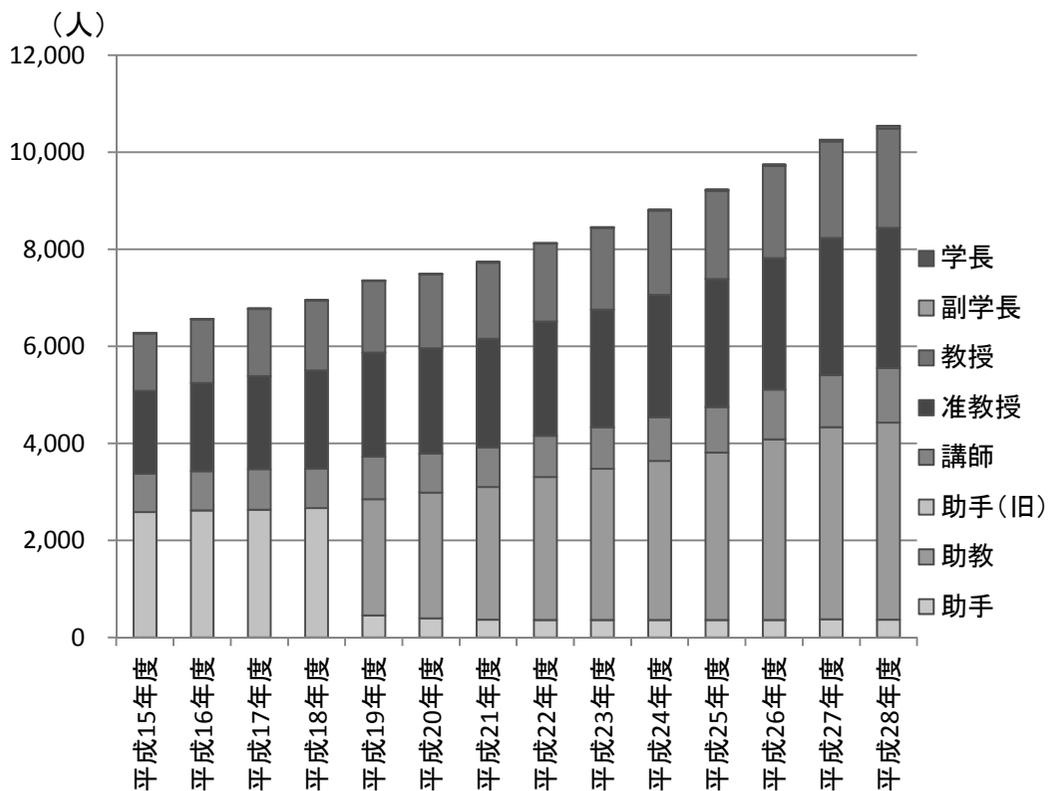
(出所) 文部科学省「学校基本調査」を基に作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(職階別、実数)

国立大学の女性教員数は、平成15年度以降どの職階も増加傾向にある。

■「助教」の女性教員数は特に伸びが大きく、平成19年度に比べ平成28年度は約1.7倍となっている。

図表1 女性教員数(職階別)(国立大学)



単位:人

年度	合計	学長	副学長	教授	准教授	講師	助手(旧)	助教	助手
平成15年度	6,270	2	3	1,187	1,703	793	2,582	-	-
平成16年度	6,560	2	3	1,313	1,813	809	2,620	-	-
平成17年度	6,774	2	5	1,383	1,919	835	2,630	-	-
平成18年度	6,950	2	5	1,439	2,026	815	2,663	-	-
平成19年度	7,352	2	5	1,478	2,139	881	-	2,395	452
平成20年度	7,491	1	6	1,523	2,172	806	-	2,592	391
平成21年度	7,734	1	11	1,567	2,238	813	-	2,737	367
平成22年度	8,127	3	10	1,604	2,357	845	-	2,949	359
平成23年度	8,452	3	8	1,684	2,423	862	-	3,116	356
平成24年度	8,813	3	11	1,737	2,528	894	-	3,281	359
平成25年度	9,225	3	15	1,822	2,639	936	-	3,450	360
平成26年度	9,743	3	23	1,900	2,712	1,026	-	3,718	361
平成27年度	10,258	3	32	1,990	2,826	1,073	-	3,962	372
平成28年度	10,538	2	44	2,050	2,894	1,119	-	4,063	366

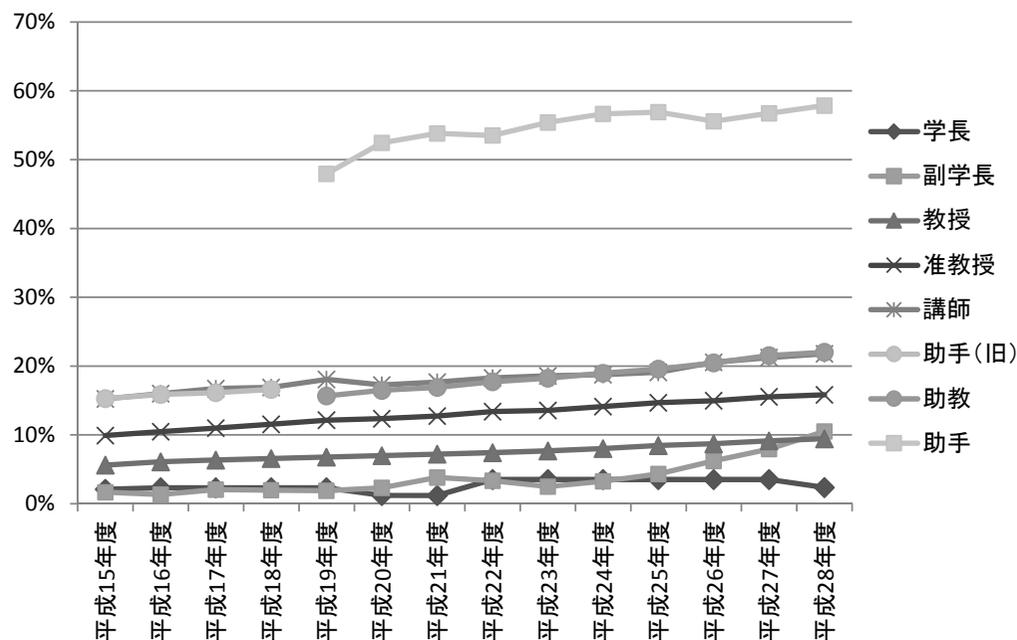
(注) 数値は各年度の5月1日現在。
 (出所) 文部科学省「学校基本調査」を基に作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(職階別、割合)

国立大学の女性教員割合は、学長を除くと平成15年度以降どの職階も増加傾向にある。

- 特に国立大学の副学長の女性割合について見ると、平成15年度と比べて平成28年度は6.5倍となっている(1.6%→10.5%)。

図表1 女性教員割合(職階別)(国立大学)



年度	合計	学長	副学長	教授	准教授	講師	助手(旧)	助教	助手
平成15年度	10.3%	2.1%	1.6%	5.6%	9.9%	15.2%	15.3%	—	—
平成16年度	10.8%	2.3%	1.3%	6.1%	10.4%	16.0%	15.8%	—	—
平成17年度	11.1%	2.3%	2.0%	6.3%	11.0%	16.7%	16.1%	—	—
平成18年度	11.4%	2.3%	2.0%	6.6%	11.5%	16.9%	16.6%	—	—
平成19年度	12.1%	2.3%	1.9%	6.8%	12.1%	18.0%	—	15.6%	47.9%
平成20年度	12.3%	1.2%	2.3%	7.0%	12.3%	17.2%	—	16.4%	52.4%
平成21年度	12.6%	1.2%	3.8%	7.2%	12.7%	17.7%	—	16.9%	53.8%
平成22年度	13.2%	3.5%	3.3%	7.4%	13.4%	18.3%	—	17.7%	53.5%
平成23年度	13.5%	3.5%	2.5%	7.7%	13.5%	18.5%	—	18.2%	55.4%
平成24年度	14.0%	3.5%	3.3%	8.0%	14.1%	18.8%	—	18.9%	56.6%
平成25年度	14.6%	3.5%	4.3%	8.4%	14.7%	19.1%	—	19.6%	56.9%
平成26年度	15.2%	3.5%	6.2%	8.7%	15.0%	20.5%	—	20.5%	55.5%
平成27年度	15.9%	3.5%	7.9%	9.1%	15.5%	21.2%	—	21.5%	56.7%
平成28年度	16.3%	2.3%	10.5%	9.4%	15.8%	21.8%	—	22.0%	57.8%

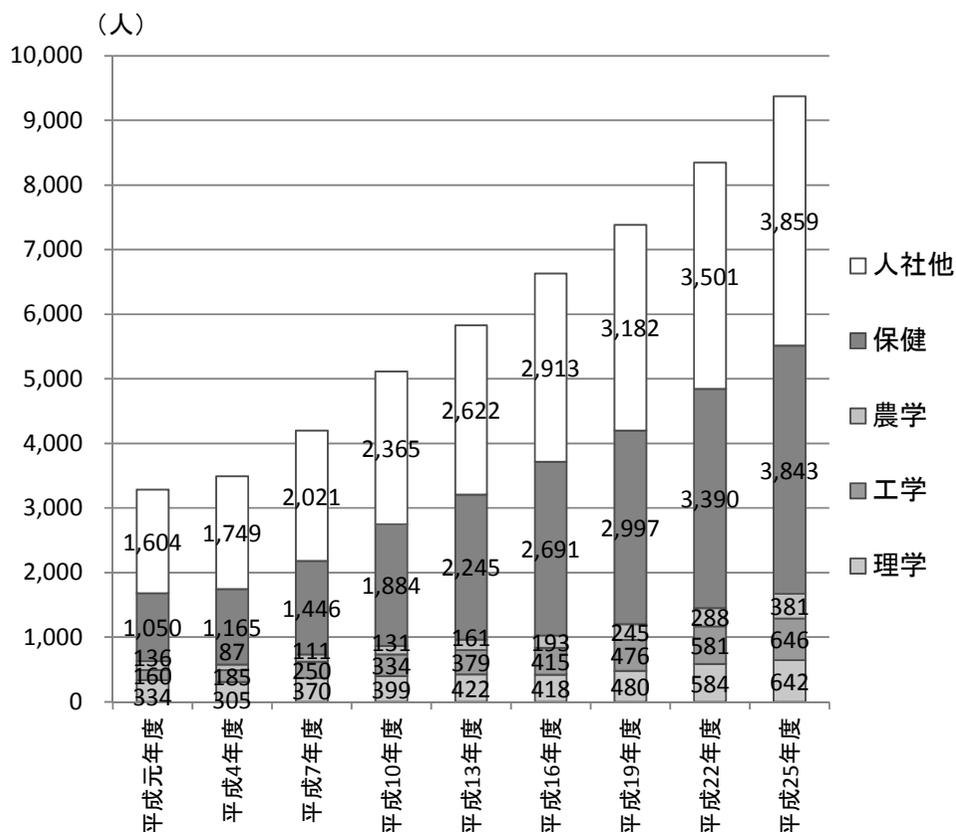
(注) 数値は各年度の5月1日現在。
 (出所) 文部科学省「学校基本調査」を基に作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(分野別、実数)

国立大学の女性教員数はどの分野も増加傾向にある。

- 「工学」、「保健」、「人社他」は平成元年度以降、一貫して増加している。
- 「理学」、「農学」は平成4年度に減少したが、それ以降は増加している。
- 「理学」以外の分野は、平成元年度の女性教員数と比べると、平成28年度の女性教員数は2倍以上となっている。「理学」は2倍には届いていないが、約1.9倍となっている。

図表1 女性教員数(分野別)(国立大学)



単位:人

年度	全分野						人社他
	自然科学				保健	人社他	
	理学	工学	農学	保健			
平成元年度	3,284	1,680	334	160	136	1,050	1,604
平成4年度	3,492	1,742	305	185	87	1,165	1,749
平成7年度	4,198	2,177	370	250	111	1,446	2,021
平成10年度	5,113	2,748	399	334	131	1,884	2,365
平成13年度	5,829	3,207	422	379	161	2,245	2,622
平成16年度	6,630	3,717	418	415	193	2,691	2,913
平成19年度	7,380	4,198	480	476	245	2,997	3,182
平成22年度	8,344	4,843	584	581	288	3,390	3,501
平成25年度	9,371	5,512	642	646	381	3,843	3,859

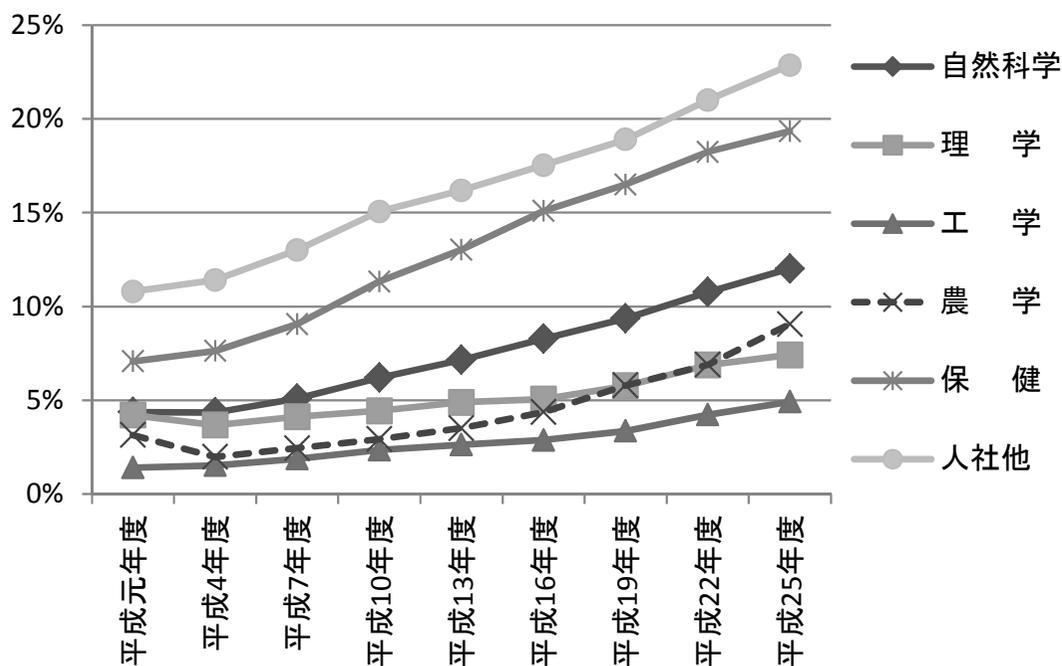
(注)数値は各年度の10月1日現在。
 (出所)文部科学省「学校教員統計調査」を基に作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(分野別、割合)

国立大学の女性教員割合は、どの分野も増加傾向にある。

- 「工学」、「保健」、「人社他」は平成元年度以降、一貫して増加している。
- 「理学」、「農学」は平成4年度に減少したが、それ以降は増加している。

図表1 女性教員割合(分野別)(国立大学)



年度	全分野						
		自然科学				保健	人社他
		理学	工学	農学			
平成元年度	6.2%	4.4%	4.2%	1.4%	3.2%	7.1%	10.8%
平成4年度	6.3%	4.4%	3.7%	1.5%	2.0%	7.6%	11.4%
平成7年度	7.2%	5.1%	4.1%	1.9%	2.4%	9.1%	13.0%
平成10年度	8.5%	6.2%	4.4%	2.4%	2.9%	11.3%	15.1%
平成13年度	9.6%	7.2%	4.9%	2.6%	3.5%	13.0%	16.2%
平成16年度	10.8%	8.3%	5.1%	2.9%	4.4%	15.1%	17.5%
平成19年度	12.0%	9.4%	5.8%	3.4%	5.8%	16.5%	18.9%
平成22年度	13.5%	10.8%	6.9%	4.2%	6.9%	18.2%	21.0%
平成25年度	14.9%	12.0%	7.4%	4.9%	9.1%	19.3%	22.9%

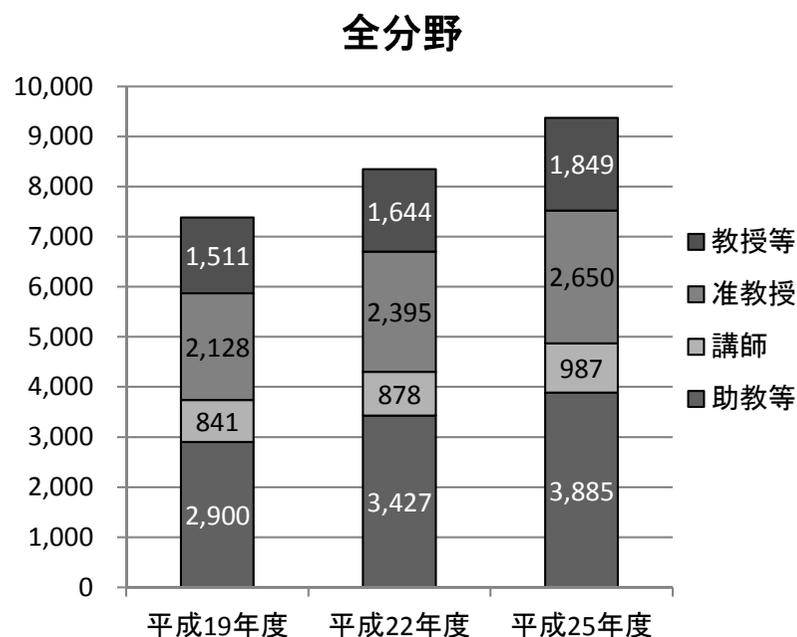
(注)数値は各年度の10月1日現在。
 (出所)文部科学省「学校教員統計調査」を基に作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(職階別、実数)

国立大学の女性教員数は、どの職階も増加傾向にある。

- 「助教等」は特に伸びが大きく、平成19年度に比べて、平成25年度は約1.3倍となっている。

図表1 全分野の職階別女性教員数(国立大学)



全分野 単位:人

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	1,511	1,644	1,849
准教授	2,128	2,395	2,650
講師	841	878	987
助教等	2,900	3,427	3,885

(注1)数値は各年度の10月1日現在。

(注2)教授等は、学長、副学長、教授を指す。助教等は、助教と助手を指す。

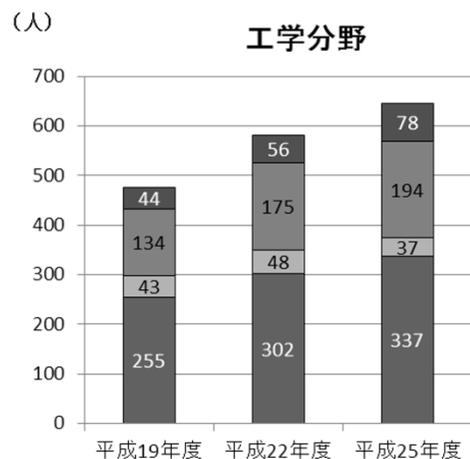
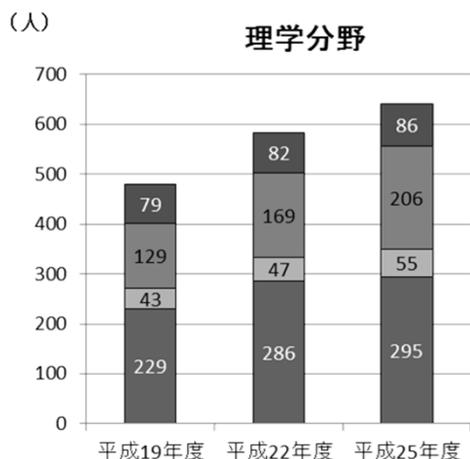
(出所)文部科学省「学校教員統計調査」の調査票情報に基づき内閣府作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(分野別、職階別、実数)

国立大学の自然科学各分野における職階別女性教員数は、一部を除き増加傾向。

■「工学」、「農学」の「講師」を除き、どの分野・職階も一貫して増加している。

図表1 自然科学各分野の職階別女性教員数(国立大学)

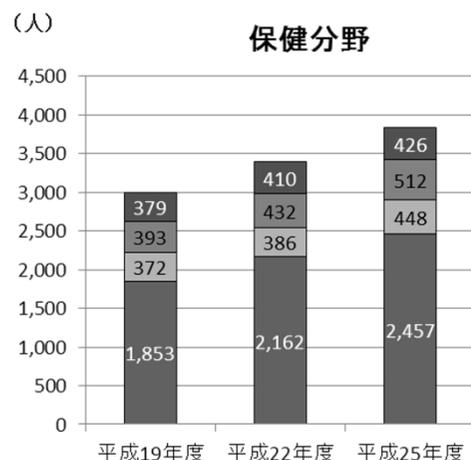
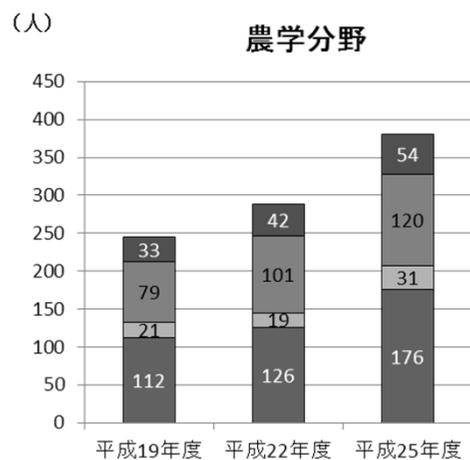


理学分野 単位:人

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	79	82	86
准教授	129	169	206
講師	43	47	55
助教等	229	286	295

工学分野 単位:人

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	44	56	78
准教授	134	175	194
講師	43	48	37
助教等	255	302	337



農学分野 単位:人

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	33	42	54
准教授	79	101	120
講師	21	19	31
助教等	112	126	176

保健分野 単位:人

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	379	410	426
准教授	393	432	512
講師	372	386	448
助教等	1,853	2,162	2,457

■ 教授等
■ 准教授
■ 講師
■ 助教等

(注1) 数値は各年度の10月1日現在。
 (注2) 教授等は、学長、副学長、教授を指す。助教等は、助教と助手を指す。
 (出所) 文部科学省「学校教員統計調査」の調査票情報に基づき内閣府作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(分野別、職階別、割合)

国立大学の自然科学各分野における職階別女性教員割合は、いずれも増加傾向にある。

- 「保健」はいずれの職階も女性教員の割合が高く、どの職階も10%以上となっている。

図表1 全分野の職階別女性教員の割合(国立大学)

全分野	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	6.7%	7.4%	8.4%
准教授	12.0%	13.6%	14.9%
講師	17.4%	19.2%	20.1%
助教等	17.6%	19.9%	21.4%

図表2 自然科学各分野の職階別女性教員の割合(国立大学)

理学分野

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	2.4%	2.6%	2.7%
准教授	4.9%	6.4%	7.4%
講師	12.4%	13.6%	14.6%
助教等	11.1%	12.4%	12.8%

工学分野

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	0.8%	1.1%	1.6%
准教授	3.0%	4.0%	4.5%
講師	7.0%	8.9%	8.6%
助教等	6.7%	8.3%	9.6%

農学分野

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	1.9%	2.4%	3.3%
准教授	5.4%	7.0%	8.2%
講師	12.7%	14.6%	20.3%
助教等	13.5%	14.3%	19.0%

保健分野

	平成19年度	平成22年度	平成25年度
教授等	10.2%	10.9%	11.0%
准教授	12.9%	14.0%	16.3%
講師	13.8%	14.9%	15.7%
助教等	21.3%	23.6%	24.6%

(注1)数値は各年度の10月1日現在。

(注2)教授等は、学長、副学長、教授を指す。助教等は、助教と助手を指す。

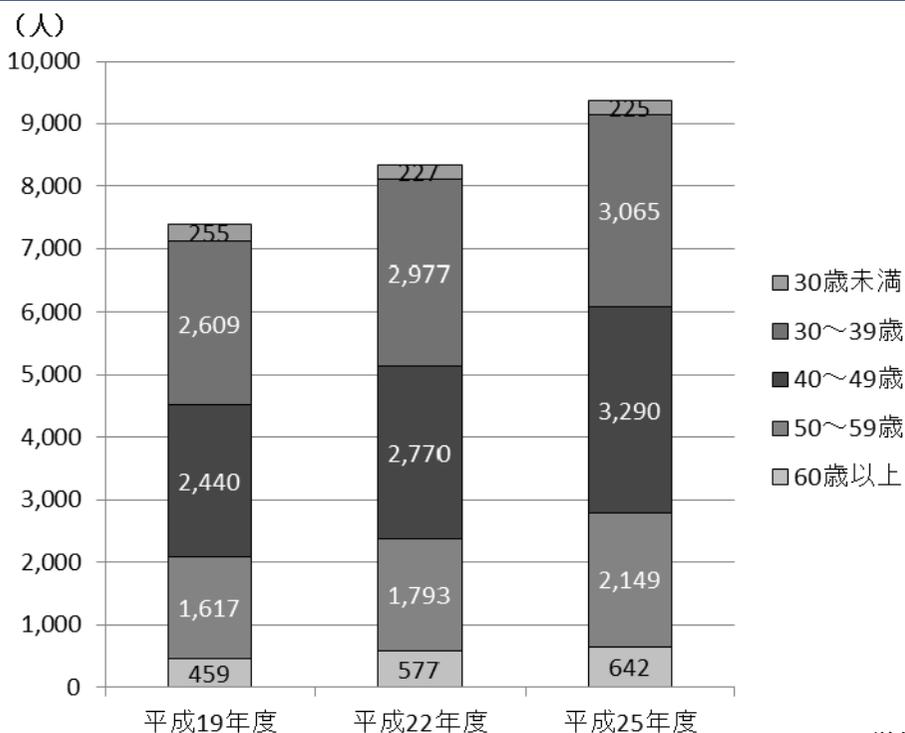
(出所)文部科学省「学校教員統計調査」の調査票情報に基づき内閣府作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(年齢階層別、実数)

国立大学の年齢階層別女性教員数は、30歳以上の年齢層が増加傾向にある。

- 「30歳未満」は平成19年度以降、一貫して減少している。
- 30歳以上の年齢層は平成19年度以降、増加している。特に「60歳以上」は増加率が高く、平成25年度の女性教員数は平成19年度の1.4倍となっている。

図表1 年齢階層別女性教員数(国立大学)



単位:人

年度	全体	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
平成19年度	7,380	255	2,609	2,440	1,617	459
平成22年度	8,344	227	2,977	2,770	1,793	577
平成25年度	9,371	225	3,065	3,290	2,149	642

図表2 年齢階層別女性教員数の増加率(国立大学)

年度	全体	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
平成25年度/ 平成19年度	1.27	0.88	1.17	1.35	1.33	1.40

(注)数値は各年度の10月1日現在。
(出所)文部科学省「学校教員統計調査」の調査票情報に基づき内閣府作成。

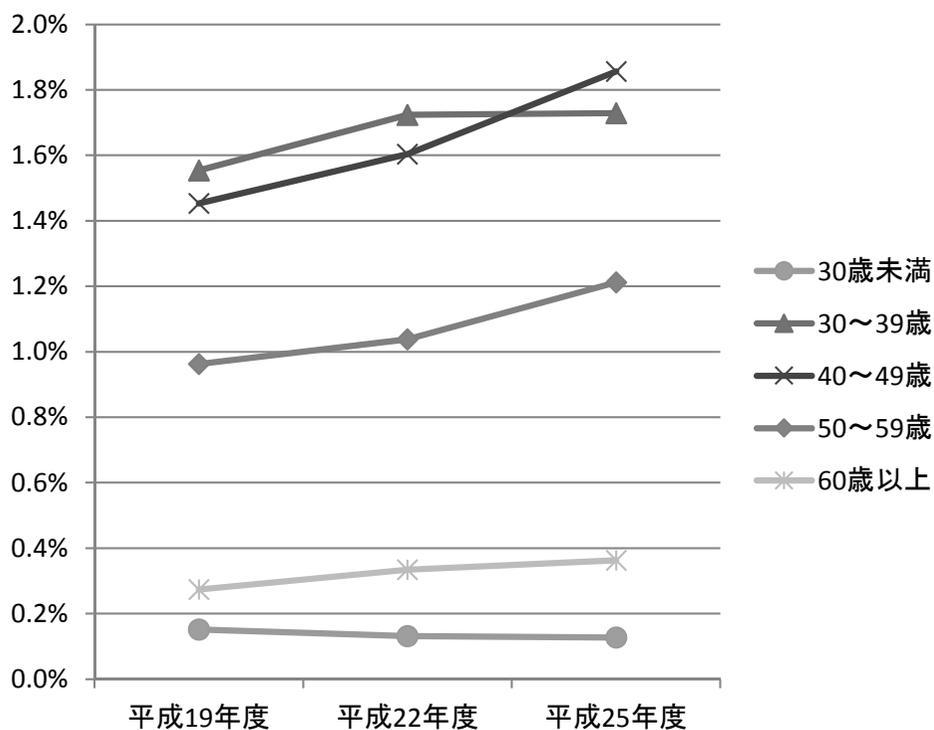
(注)数値は各年度の10月1日現在。
(出所)文部科学省「学校教員統計調査」の調査票情報に基づき内閣府作成。

【大学等】国立大学の女性教員数(年齢階層別、割合)

国立大学の年齢階層別女性教員割合は、30歳以上の年齢層が増加傾向にある。

- 特に40～49歳、50～59歳の層において増加傾向にある。
- 30歳未満および60歳以上の女性教員割合は他の年齢階層より低く、1%を切っている。

図表1 年齢階層別女性教員割合(国立大学)



年度	全体	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
平成19年度	11.97%	0.15%	1.55%	1.45%	0.96%	0.27%
平成22年度	13.54%	0.13%	1.72%	1.60%	1.04%	0.33%
平成25年度	14.94%	0.13%	1.73%	1.86%	1.21%	0.36%

(注) 数値は各年度の10月1日現在。

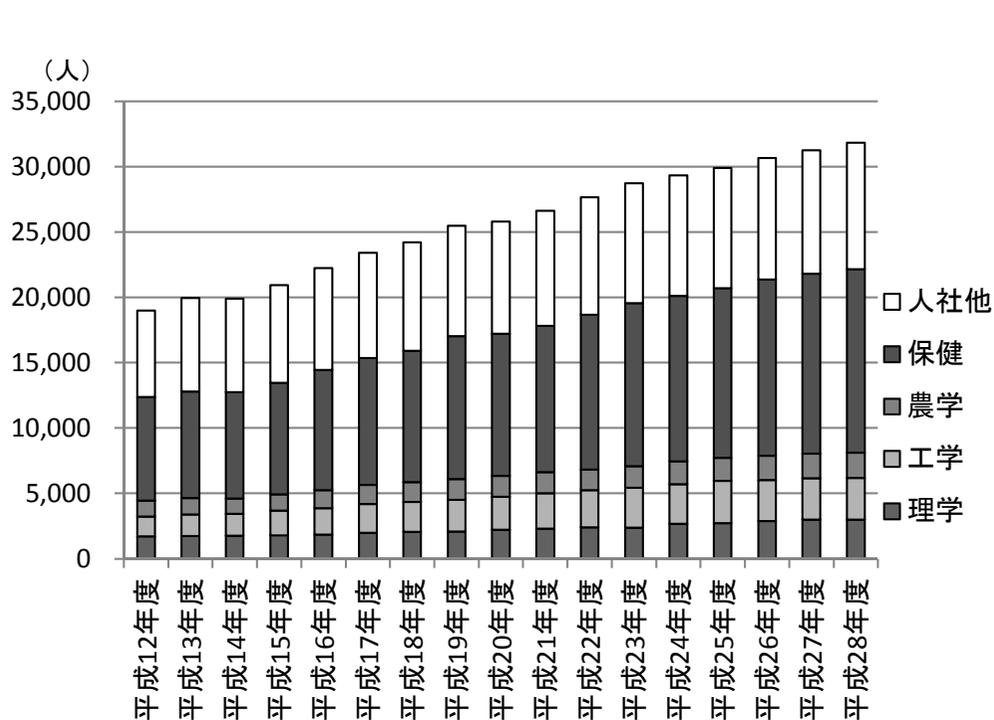
(出所) 文部科学省「学校教員統計調査」の調査票情報に基づき内閣府作成。

【大学等】国立大学等の女性研究者数(実数)

国立大学等の女性研究者数は、いずれの分野も概ね増加傾向にある。

- 「理学」「保健」「人社他」は平成12年以降、概ね増加傾向にある。
- 「工学」は、平成28年の女性研究者数が平成12年の2倍以上となったが、平成26年以降は横ばいとなっている。

図表1 女性研究者数(分野別)(国立大学等)



年実績	全分野						
		自然科学				保健	人社他
		理学	工学	農学			
平成12年	18,989	12,368	1,723	1,508	1,230	7,907	6,621
平成13年	19,938	12,790	1,753	1,639	1,255	8,143	7,148
平成14年	19,891	12,748	1,769	1,676	1,169	8,134	7,143
平成15年	20,930	13,458	1,796	1,879	1,249	8,534	7,472
平成16年	22,233	14,441	1,855	2,022	1,372	9,192	7,792
平成17年	23,402	15,343	1,977	2,205	1,470	9,691	8,059
平成18年	24,211	15,910	2,057	2,293	1,523	10,037	8,301
平成19年	25,482	17,026	2,093	2,419	1,578	10,936	8,456
平成20年	25,793	17,224	2,220	2,524	1,605	10,875	8,569
平成21年	26,626	17,823	2,312	2,700	1,619	11,192	8,803
平成22年	27,657	18,682	2,406	2,843	1,577	11,856	8,975
平成23年	28,711	19,550	2,370	3,063	1,653	12,464	9,161
平成24年	29,338	20,118	2,677	3,031	1,760	12,650	9,220
平成25年	29,893	20,685	2,729	3,239	1,752	12,965	9,208
平成26年	30,660	21,356	2,888	3,123	1,876	13,469	9,304
平成27年	31,254	21,799	2,991	3,152	1,887	13,769	9,455
平成28年	31,840	22,151	3,005	3,178	1,930	14,038	9,689

(注1) 調査年の3月31日現在(※平成28年に実施した調査であれば、平成28年3月31日現在)。

(注2) 「研究者」には「教員」「大学院博士課程在籍者」「医局員、その他研究員」が含まれる。

(注3) 国立大学等には、国立大学(大学院、附置研究所及び附置研究施設を含む)、国立高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

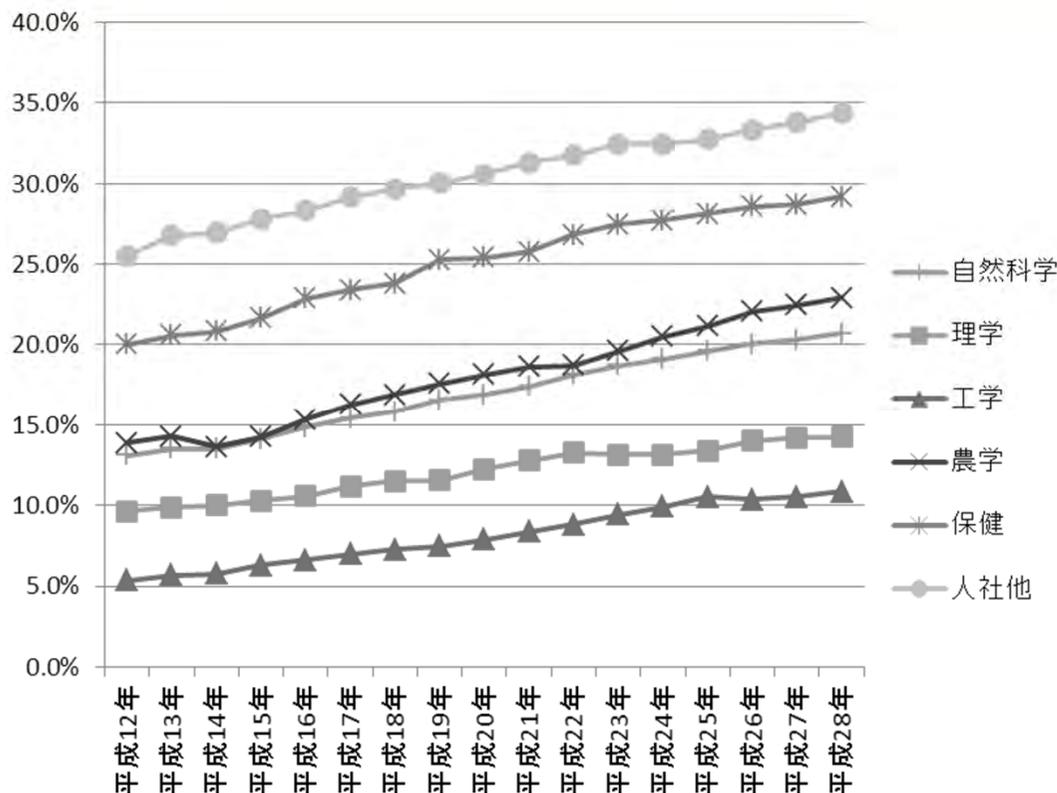
(出所) 総務省「科学技術研究調査」を基に作成。

【大学等】国立大学等の女性研究者数(割合)

国立大学等の女性研究者の割合は、いずれの分野も増加傾向にある。

- いずれの分野も、平成12年以降概ね増加傾向となっている。
- 特に「工学」は、平成28年の女性割合が平成12年の2倍以上となっている。

図表1 女性研究者割合(分野別)(国立大学等)



年実績	全分野						人社他
	自然科学				保健		
	理学	工学	農学				
平成12年	15.8%	9.6%	5.3%	13.1%	20.0%	25.5%	
平成13年	16.4%	9.9%	5.7%	13.5%	20.6%	26.8%	
平成14年	16.4%	10.0%	5.7%	13.5%	20.8%	26.9%	
平成15年	17.1%	10.3%	6.3%	14.1%	21.6%	27.8%	
平成16年	17.8%	10.6%	6.6%	14.8%	22.9%	28.3%	
平成17年	18.4%	11.2%	7.0%	15.4%	23.4%	29.1%	
平成18年	18.8%	11.5%	7.3%	15.8%	23.8%	29.7%	
平成19年	19.5%	11.5%	7.5%	16.6%	25.3%	30.1%	
平成20年	19.8%	12.2%	7.9%	16.9%	25.4%	30.6%	
平成21年	20.4%	12.8%	8.4%	17.4%	25.8%	31.3%	
平成22年	21.1%	13.2%	8.8%	18.1%	26.8%	31.8%	
平成23年	21.6%	13.1%	9.4%	18.7%	27.5%	32.4%	
平成24年	22.0%	13.1%	9.9%	19.1%	27.7%	32.4%	
平成25年	22.4%	13.4%	10.5%	19.6%	28.1%	32.7%	
平成26年	22.8%	14.0%	10.3%	20.1%	28.6%	33.3%	
平成27年	23.1%	14.2%	10.5%	20.3%	28.7%	33.8%	
平成28年	23.6%	14.2%	10.8%	20.7%	29.2%	34.4%	

(注1) 調査年の3月31日現在(※平成28年に実施した調査であれば、平成28年3月31日現在)。

(注2) 「研究者」には「教員」「大学院博士課程在籍者」「医局員、その他研究員」が含まれる。

(注3) 国立大学等には、国立大学(大学院、附置研究所及び附置研究施設を含む)、国立高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

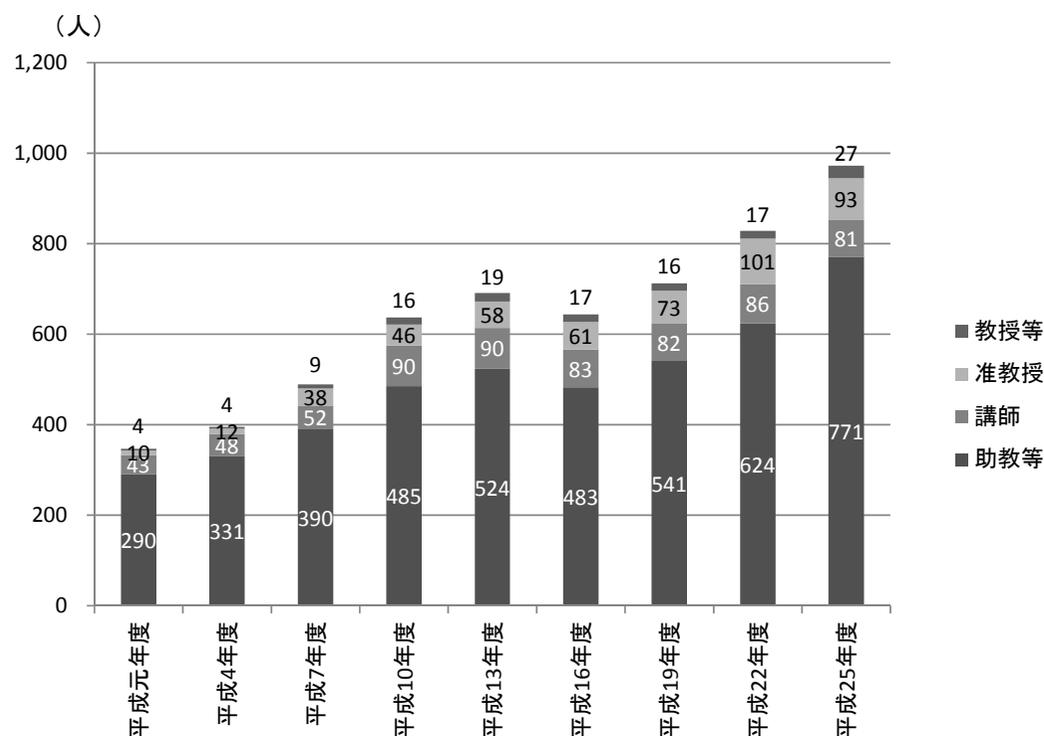
(出所) 総務省「科学技術研究調査」を基に作成。

【大学等】国立大学の採用教員に占める女性教員数(実数)

国立大学の採用教員に占める女性教員数は増加傾向にある。

- 職階別にみると年度による凸凹はあるが、女性教員の採用数は平成16年度に一旦減少したものの増加傾向にある。

図表1 採用教員に占める女性教員数(職階別)(国立大学)



単位:人

	合計								
	学長	副学長	教授	准教授	講師	助手(旧)	助教	助手	
平成元年度	0	0	4	10	43	290	—	—	
平成4年度	0	0	4	12	48	331	—	—	
平成7年度	0	0	9	38	52	390	—	—	
平成10年度	0	0	16	46	90	485	—	—	
平成13年度	0	0	19	58	90	524	—	—	
平成16年度	0	0	17	61	83	483	—	—	
平成19年度	0	0	16	73	82	541	—	—	
平成22年度	1	0	16	101	86	—	560	64	
平成25年度	0	0	27	93	81	—	698	73	

(注1) 数値は各年度の10月1日現在。ここでの採用教員とは、当該学校の本務教員として、国立大学、国立短期大学及び国立高等専門学校の本務教員以外の職業等から異動した者。

(注2) 教授等は、学長、副学長、教授を指す。助教等は、助教と助手を指す。

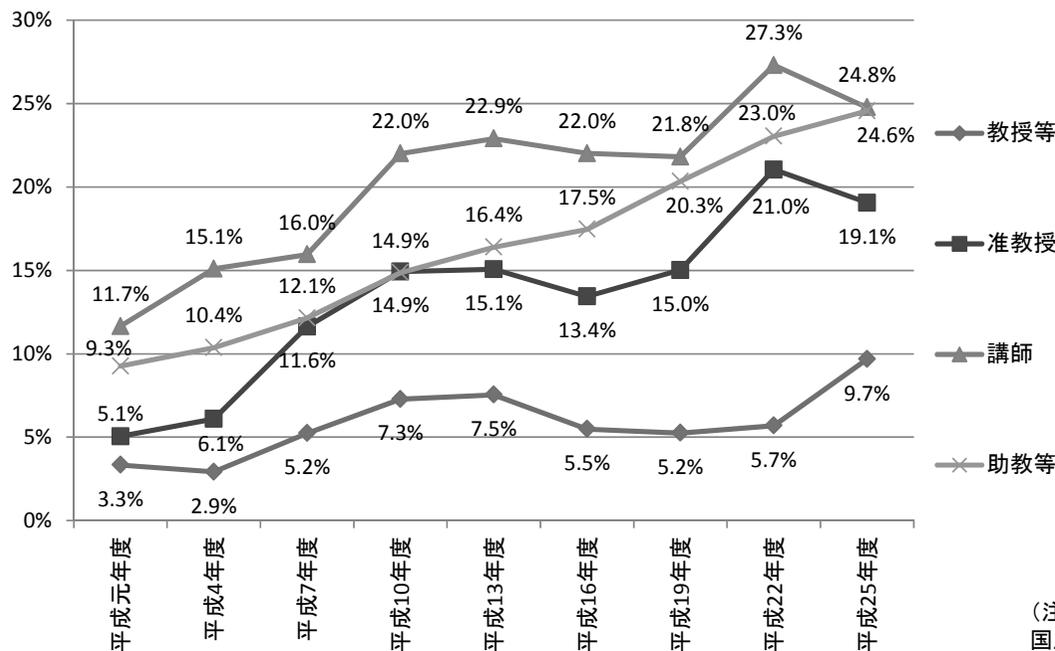
(出所) 文部科学省「学校教員統計調査」を基に作成。

【大学等】国立大学の採用教員に占める女性教員数(割合)

国立大学の採用教員に占める女性教員割合は、いずれの職階も増加傾向にある。

- 「助教等」は平成元年度以降、一貫して増加している。
- 「准教授」、「講師」は平成19～22年度で大きく増加したが、平成25年度で減少した。

図表1 採用教員に占める女性教員割合(職階別)(国立大学)



	計								
	学長	副学長	教授	准教授	講師	助手(旧)	助教	助手	
平成元年度	0.0%	0.0%	3.4%	5.1%	11.7%	9.3%	—	—	
平成4年度	0.0%		3.0%	6.1%	15.1%	10.4%	—	—	
平成7年度			5.2%	11.6%	16.0%	12.1%	—	—	
平成10年度	0.0%	0.0%	7.3%	14.9%	22.0%	14.9%	—	—	
平成13年度	0.0%	0.0%	7.7%	15.1%	22.9%	16.4%	—	—	
平成16年度		0.0%	5.5%	13.4%	22.0%	17.5%	—	—	
平成19年度		0.0%	5.3%	15.0%	21.8%	20.3%	—	—	
平成22年度	50.0%	0.0%	5.4%	21.0%	27.3%	—	21.7%	50.4%	
平成25年度		0.0%	9.7%	19.1%	24.8%	—	23.3%	50.0%	

(注1) 数値は各年度の10月1日現在。ここでの採用教員とは、当該学校の本務教員として、国立大学、国立短期大学及び国立高等専門学校の本務教員以外の職業等から異動した者。

(注2) 空欄の場合は、該当年度の採用がなかったことを表す。また、一の場合は、該当年度にその職位が存在していなかったことを表す。

(出所) 文部科学省「学校教員統計調査」を基に作成。

(注1) 数値は各年度の10月1日現在。ここでの採用教員とは、当該学校の本務教員として、国立大学、国立短期大学及び国立高等専門学校の本務教員以外の職業等から異動した者。学長は実数が少ない点に注意。

(注2) 教授等は、学長、副学長、教授を指す。助教等は、助教と助手を指す。

(出所) 文部科学省「学校教員統計調査」を基に作成。

【大学等】国立大学等の採用教員に占める女性教員数

自然科学分野において、新規採用研究者に占める女性割合は増加、転入研究者に占める女性割合は横ばい。

- 自然科学分野において新規採用者に占める女性割合は、平成26年度から平成27年度にかけて2.0ポイント上昇。
- 自然科学分野において転入研究者に占める女性割合は、平成26年度から平成27年度にかけて0.4ポイント微増。

図表1 研究者採用に占める女性数(分野別)(大学等、国立大学等)

(単位:人)

年度	区分	大学等			
		国立大学等	自然科学		人文・社会科学
			自然科学	人文・社会科学	
平成25年度	新規採用者	2,343	1,036	770	266
	転入研究者	5,506	2,329	2,057	272
平成26年度	新規採用者	2,418	1,043	817	226
	転入研究者	5,957	2,305	2,005	300
平成27年度	新規採用者	2,377	1,034	811	223
	転入研究者	6,045	2,392	2,093	299

(注)ここでの採用・転入研究者とは、研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、教員、医局員及びその他の研究員)で、外部から加わった者をいう。国立大学等には、国立大学(大学院、附置研究所及び附置研究施設を含む)、国立高等専門学校、大学共同利用機関を含む。
(出所)総務省「科学技術研究調査」を基に作成。

図表2 研究者採用に占める女性割合(分野別)(大学等、国立大学等)

年度	区分	大学等			
		国立大学等	自然科学		人文・社会科学
			自然科学	人文・社会科学	
平成25年度	新規採用者	32.6%	29.0%	26.8%	37.9%
	転入研究者	29.0%	25.6%	25.7%	25.3%
平成26年度	新規採用者	32.9%	29.1%	27.5%	36.5%
	転入研究者	30.5%	25.6%	25.4%	27.0%
平成27年度	新規採用者	34.5%	30.9%	29.5%	37.3%
	転入研究者	30.0%	25.8%	25.8%	25.3%

(注)ここでの採用・転入研究者とは、研究関係従業者のうち研究者(大学等の場合は、教員、医局員及びその他の研究員)で、外部から加わった者をいう。国立大学等には、国立大学(大学院、附置研究所及び附置研究施設を含む)、国立高等専門学校、大学共同利用機関を含む。
(出所)総務省「科学技術研究調査」を基に作成。